

# 『だまなまお くるんと』

〜おほんこのだまなまお くるんとお〜

①

はじめまして、いんにちは。

ぼくは、玉ねぎの「きーくん」だよ。

玉ねぎとiroって、

ただの玉ねぎではなくて

「札幌黄」という種類なんだ。

ぼくは、

札幌の東区という所で生まれたんだ。

これから、君たちだけに

ぼくの秘密を教えるよ。

②

ずーっと昔、

ぼくら玉ねぎは日本にはなかったんだ。

ブルックス博士という人が、

ぼくのおじいちゃんを

アメリカから 札幌市東区に

連れてきてくれたのさ。

おじいちゃんは、

じい東区がとっても気に入って

ずーっとじいじで暮らしてらぬってわけ。

③

ぼくの家は土の中にあるんだ。

ここ東区の土は栄養がたっぷりだ。

ふかふかの布団のように

気持ちがいいのさ。

だから、ぐっすり眠れて

大きくおいしくなるんだ。

そして農家の人に大切に育ててもらい

大きくなって、秋に収穫されるんだ。

④

ぼくは、日本だけでなく、

世界中の色々な国の人にも

食べてもらっているんだ。

すごいでしょー。

すごいじゃない

人気があるかというとね・・・

⑤

だってぼくは、

とっっても甘くて柔らかくて

おいしいんだもん。

食べると元気モリモリになって

風邪もひかないよ。

⑥

料理をする時、

包丁で切るとからしい匂いがして

涙が出ちゃうこともあるんだ。

でも

そのからしい匂いにも栄養があって、

みんなの体を元気にしてくれるんだ。

⑦

みんながいつも食べている給食にも、

ぼくはたくさん入っているんだよ。

1 ポタージュスープや

2 炒め納豆に

入っているのをみんな知ってるかい？

それから みんなの大好きな

3 肉じゃがや

4 カレーライスにも

入っているよね。

みんな、残さず食べてくれているかな？



⑧

それから ぼくはね、

シストランやお店のロックをんに

作ってもらって

ラーメンや食パン、ジャムにだって

変身できるんだ。

おいごぶっも。

⑨

ぼくを大事に大事に育ててくれる

農家の人。

素敵な料理に変身させてくれる

コックさんや

みんなの給食を作ってくれる

調理員さん。

そしておいしく食べてくれる人たちや

保育園のお友だち。

ぼくはたくさんの人に愛されて、

おいしく食べてもらっているんだよ。

⑩

ぼくには、

たくさん仲間たちもいるんだ。

ぼくたちは、

みんなのことが大好きだから

みんなに食べてもらえるのが

一番嬉しいんだ。

みんな、いっぱい食べてねー。

(おしまい)